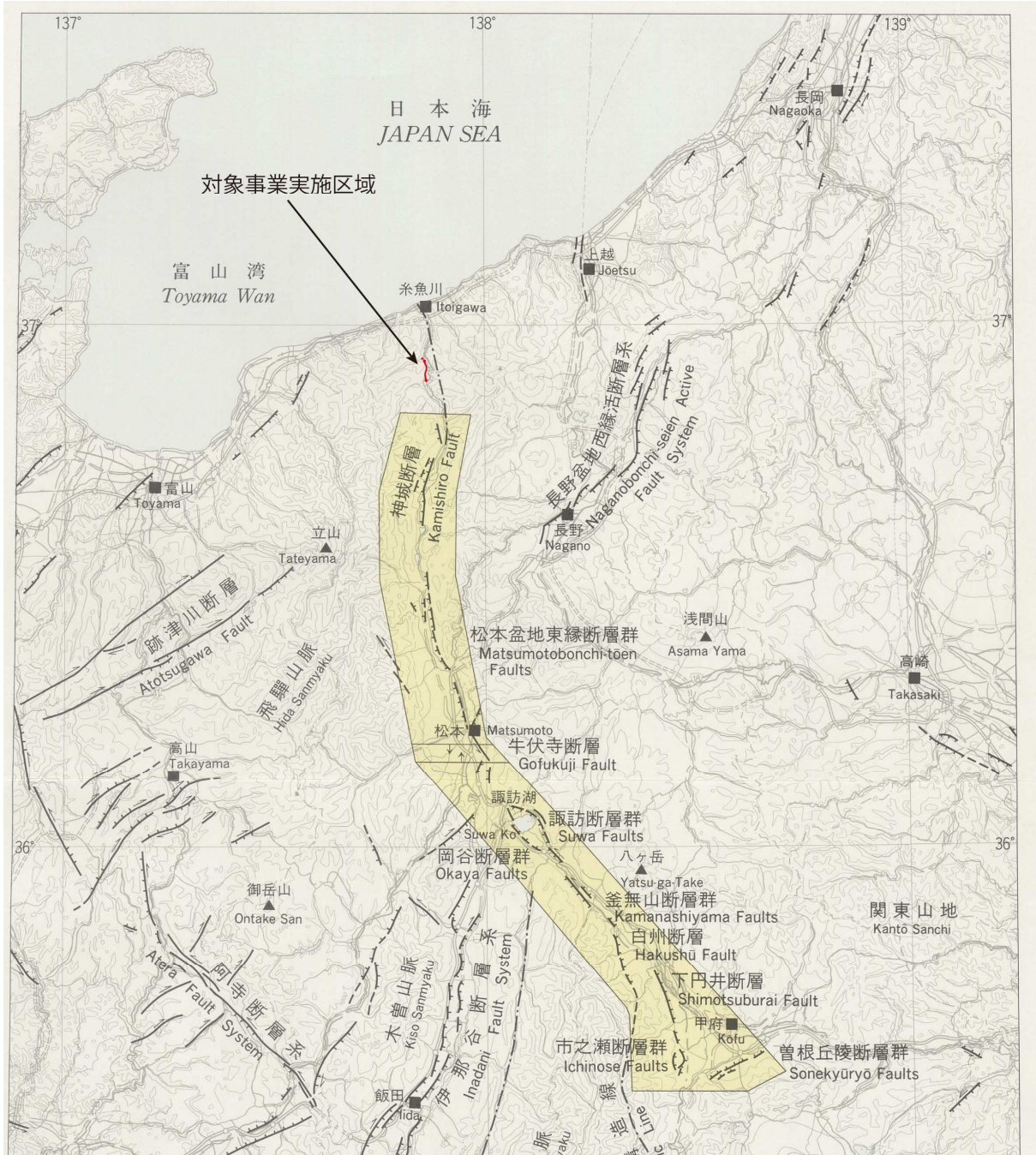


糸魚川ー静岡構造線活断層系ストリップマップ 地質調査所 1995

長野県北安曇郡小谷村から山梨県南巨摩郡増穂町（現：富士川町）にかけて連続する活断層群（神城、松本盆地東縁、牛伏寺、岡谷、諏訪、釜無山、白州、下円井、市野瀬の各断層セグメント）について図示されている。

上記の範囲については詳細な断層情報が得られているが、断層帯北部の小谷村～糸魚川市と、断層南部の静岡県については、明らかにされていない。



糸魚川静岡構造線断層帯ストリップマップ位置図

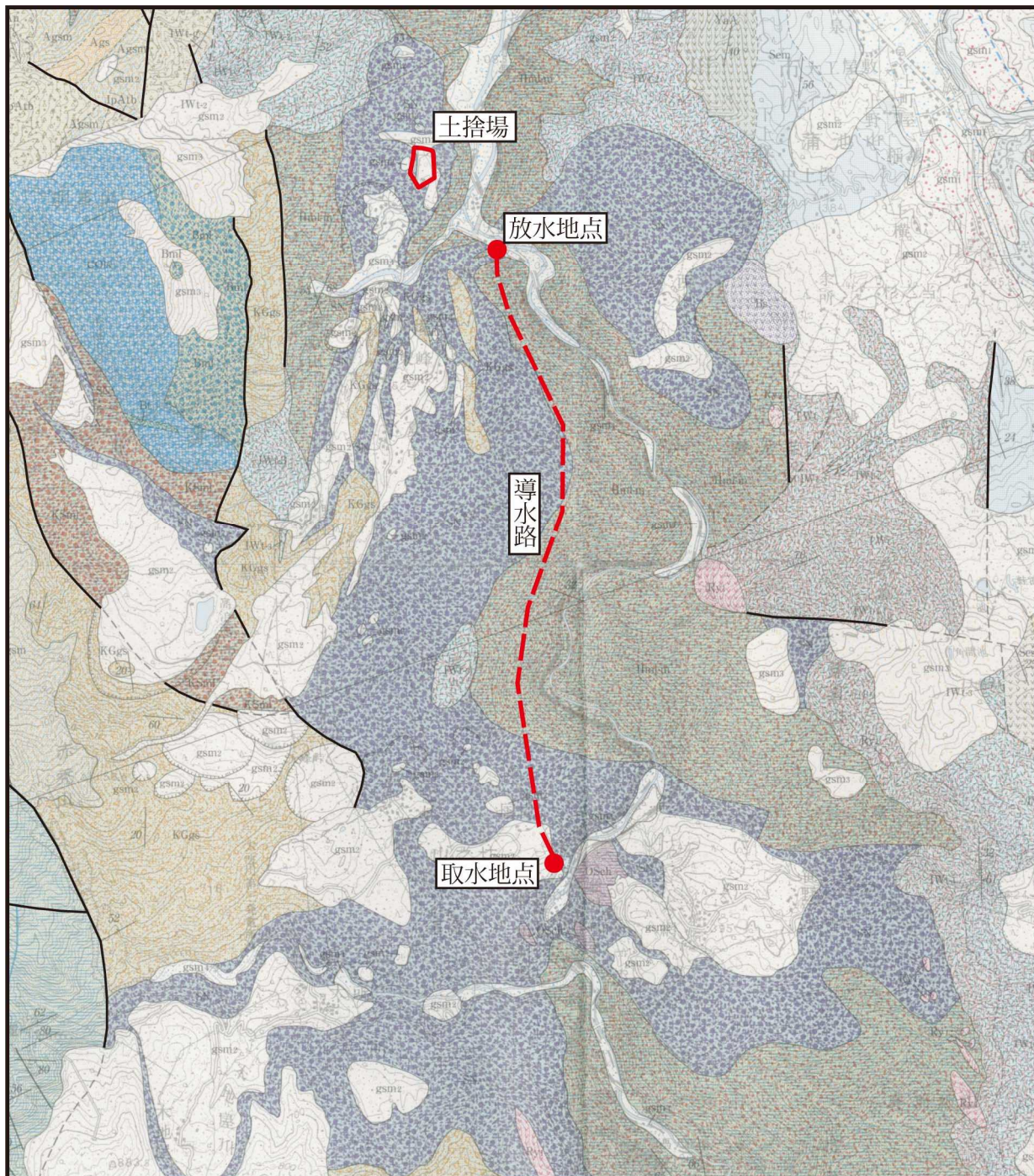
日本列島のインバージョンテクトニクス 佐藤比呂志 活断層研究 15 128～132 1996

糸魚川ー静岡構造線の最北部のセグメントは、西頸城山地において盆地内堆積物を標高 3000m まで押し上げたすえ活動を停止し、変動地形学的にはもはや活断層とは認定できない。

表層地質図（土地分類基本調査 小滝・泊・黒部・白馬岳 新潟県 1997）より、「断層」を抽出して示した。（この断層は活断層であるとは限らない）

対象事業実施区域周辺の断層の状況を図に示す。これより、対象事業実施区域周辺に断層は見られるが、工事対象範囲と重なる断層は見られない。

また、新潟県地質図 2000 年版（新潟県 2000 年 3 月）より、活断層、断層などを抽出した。この結果、導水路の南側に断層が交差する部分が見られる。



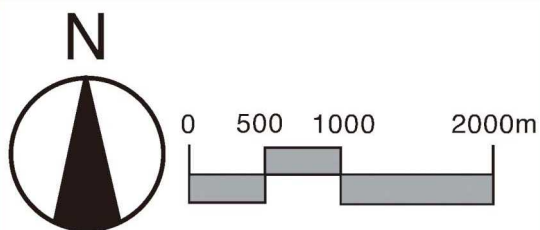
凡 例

—— : 断層

出典：土地分類基本調査 小滝・泊・黒部・白馬岳
新潟県 1997

◻ ●—● : 対象事業実施区域

表層地質図から抽出した断層位置図



1:50,000



- : 活断層
- : 推定活断層
- : 断層
- : 推定及び伏在断層

新潟県地質図 2000年3月 新潟県による断層の状況